

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

公表：2023年3月27日

事業所名：チャイルドケアハウスアカデミー

アンケート期間：2023年2月10日～2023年3月3日

	チェック項目	はい	いいえ	該当しない	工夫している点や改善すべき点	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	・アカデミーは活動スペースの他に事務所スペースがあり、体調不良時の隔離等対応が可能	スペースは適切であり、臨機応変に活用できています。
2	職員の配置数は適切であるか	3	3	0	・最低数確保できている ・土日や長期休暇などの児童がまとまって来所する時には、人員が少ないと感じる時がある。しかし、少ない人員でも、技術や知識が豊富なスタッフにフォローしてもらうことで、現場が回っていると感じることが多々ある	基準の人員配置は満たしており業務に支障がないように配置はしています。ただ時間帯によってはスタッフ確保が難しい場合もありますが安全に配慮した人数で調整できています。今後はスタッフのスキルを上げるとともに人員の調整をしていきます。
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0		スロープの設置などバリアフリー化できています。
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2	0	・以前は管理者主導傾向であったが、話し合いを持ち、徐々に改善傾向 ・モニタリングなどは管理者に進捗を細かく報告することで、なるべく遅れや漏れがないよう心がけている。児童に対するアプローチ（他職種への指導も含め）、アプローチ後・指導後に実際に効果が得られているかを確認するよう心がけている	今年度は全員が主体のサービス提供を心掛け、全員が発信できるようになったと思います。今後も協力してより良いサービス提供ができるように努めていきます。モニタリングなども共有することで漏れなく取り組んでいる。また個人ではなくスタッフ全員が関わることで協力体制もできていると思います。
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0		年に1度の評価制度を活用したり、日々の情報共有をして業務改善に取り組んでいます。
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	0		事業所のホームページに年に1度更新し公開しています。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	0	・上長から機能訓練士としての知識を多職種に伝達してほしいとの助言をいただき、隙間時間に積極的に多職種との連携を心がけている。 1on1もコミュニケーション機会を取りやすく、上長の意見を以前より多く取り入れやすくなって良いと感じる	専門職だけの目線ではなく全員で取り組めるようになっていきます。今後もコミュニケーションを図りながら連携をしていき、サービス向上に努めていきます。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	4	0	・最低限は行っているが、十分とは言えない ・多事業所との連携も強化し、知識や意見交換を積極的に行なっていきたい	なかなか研修の時間を取れなかったのもありますが、資質向上のために今年度は積極的に取り入れていきたいです。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・最低限はできているが、改善の余地はあり	更に向上できるように努めていきます。
10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	0	・最低限はできているが改善の余地あり	特定の事はできているが全員ではないので、今後は全員で取り組めるようにしていきます。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	・機能訓練士としての視点を活かして、プログラム立案の時には助言することもある	各職種でのミーティングの開催しており必要に応じて行っています。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	・ときには難しいこともあるが、児童のメンバーなど全体を見てプログラムを構成することで、みんなが楽しめる工夫ができているのではないかと	それぞれの児童のニーズに合わせて活動を考えることができています。今後は新しいことを取り入れられるように改善していきます。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2	0	・大まかな計画はできているが、きめ細やかとは言えない	大体の計画はあるので今後は細部まで考えて行っていけたらと思います。

14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・確認している ・児童の状況については、口頭での伝達、teams、連絡帳などの状況把握を徹底している ・申し送りを行ない昨日の振り返りと当日の打ち合わせを行っている	児童のニーズに合わせて計画を作成することはできています。情報共有に関しても連絡ツールを活用してできているので引き続き行っていきます。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・毎朝の申し送りは必ず行っている	毎日の申し送りや連絡ツールを活用して行っています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	0	・重点的に支援した時には、支援経過を記載するよう心がけている。それにより、年単位での経過が追えるよう意識している	連絡ツールを活用して情報共有や支援の内容の把握などができていると感じています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	・特に未就学児など、成長が著しい児童、反対に進行性疾患で能力低下がある児童においては、時間の経過とともに状況や能力が変わることも多い。その都度、支援内容は変化していく必要性を感じる	日々の支援に関しては正しく記録を残しています。今後は成長に合わせて検証できるように支援経過などを活用して今まで以上に記録に残せるように努力していきます。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0		定期的にモニタリングを行い計画書を作成できています。今後も継続していきます。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	1	0		今後向上できるように努めていきます。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0		責任者やセラピストなど児童の状況に合わせて参加できています。
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0		送迎時などに伝達できています。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	0	0		今年度から体制を整えています。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3	0		相談員さんを介して必要に応じて情報共有できていますが、直接事業所とのやりとりは少ないので今後はもっと交流ができるように検討していきたいです。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	0		必要に応じて行っています。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	0		相談員さんを介しては行っていますが、直接的な関わりは少ないので今後は連携を増やせるようにしていきたいです。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	4	0	・アカデミー保育との交流がもてる ・保育園の児童との機会があると好ましいと感じるが、コロナでなかなか行えていなかった。今後はもっと交流できるといいと感じる	隣に保育園があるので交流の機会は持てます。コロナも落ち着いてきたのでイベントなどを一緒に行っていこうと考えています。
27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	0	6	0		定期的開催されるものに関しては行けるときは参加しています。次回開催の情報が入り次第適宜お知らせし、参加の機会を増やしていきます。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0		送迎時などに状況を伝達できています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	6	0	・十分には実施できていない	現状はできていないので今後の支援の検討をしていきたいと思えます。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0		契約の際に説明をし、変更があればその都度同意書を頂いています。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0		相談を受けた時はできる限り最善の助言をできるように心がけています。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	6	0		現在は行っていないので今年度は交流が持てるように取り組んでいきたいです。

33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0		苦情に関しては現状はありませんが、もしあった場合は名古屋市にも報告していきます。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	・ハースといっしょ（広報紙）の存在はとてもプラスとなっている。インスタはもう少し更新できると良い	月に1度の広報誌やInstagramで活動の様子を発信しています。Instagramの更新頻度も上げていきます。
35	個人情報に十分注意しているか	5	1	0	・あいまいな部分があり、研修の必要際を感じている	取り扱いには十分に注意はしていますが、曖昧な部分に関しては今後話し合いをして解決していきたいです。
36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0		児童と保護者様の意志をくみ取り情報伝達できるように配慮しています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	5	0	・徐々に拡大していきたいと考えているが、現時点では十分とは言えない	少しずつ地域との交流はできていますが、まだ少しだけなので今後は活動の幅を広げていきたいです。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0		マニュアルの作成をして定期的に見直し、周知できています。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0		月に1度防災訓練の実施しています。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	3	0		虐待に関しての研修は委員会など設置して行っていますが、全体的に周知できていない部分は今後改善していきます。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0		保護者様と相談をして計画書に記載するようにしています。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0		医師の指示書を頂くようにしています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0		作成・共有できています。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。